

# 平田ロータリークラブ 週報

平成17年12月15日

No.1545

発行日 毎週木曜日

## 超私の奉仕

国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー  
第2690地区ガバナー 延原 正

△  
事務局  
▽

島根県出雲市平田町2280-1  
平田商工会議所2F TEL 0853-63-3232  
FAX 0853-63-5365  
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局

会長 大谷 孝 副会長 加藤喜久  
幹事 内田節夫 会計 加藤 昇

## 例会プログラム

例 会	卓 話 者	演 題
第1545回	18:00~ 料亭ほり江 種田道一様 (京都北RC)	「能に親しむ」仕舞と講演の集い
第1546回	議長 大谷 孝	年次総会
第1547回		

## 出席報告

会 員 数	出 席 者 数	欠 席 者 数	出 席 率	前 回 補 正 率
50	32	18 (3)	68.75	93.75

欠 席 者 吾郷・原田・堀江・飯塚佳・石橋・石原恵・石原輝・伊藤・黒田・牧野・三代・持田・  
園山・園・木佐(曾田・石倉・森山)

来 訪 者 園山・那須・武田・加藤・武志(出雲)・須山・常松・宮本(出雲南)・平田・吉田(出雲南)  
川上(大社)

M U 12/13飯塚詔・田中浩・飯塚佳・持田・名原(出雲)・12/14吾郷・名原・藤井・黒田(大社)

1月12日例会受付当番

金田卓也・大島卓雨・佐藤 初

★松江南クラブ(月) 12/19 ★出雲クラブ(火) 12/13・13(併) ★平田RAC(第1・3水) 12/14  
★出雲中央クラブ(月) 12/26 ★松江クラブ(水) 12/21・1/4(併) ★松江東クラブ(木) 12/15  
★松江しんじ湖(火) 12/13 ★大社クラブ(水) 12/14 ★出雲南クラブ(金)

## 会長挨拶

このたび、平田RCは能の第一人者、重要無形文化財保持者種田道一先生のお話を聞く機会を得ました。せっかくの機会であり一般市民にもお声をかけましたところ、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

近年は暖冬で少々寒さがお話の内容から雰囲気、ロケーションを考え一畑寺の法堂で開催を考えたが、大寒波の襲来で会場を料亭ほり江に変更しました。ご心配、ご迷惑をおかけしましたことお詫し下さい。

能は室町時代に出来たと聞いていますが、その室町時代は、貴族文化、武家文化が入り混じった新しい文化がおこった時であり、北山に金閣、東山に銀閣が建ち、民衆の間でも集団で楽しむ文化がおこり、その中で観阿弥、世阿弥の父子により能が大成されたと認識しています。他方、茶の湯もこの時に生まれています。そして、両者はお互いに影響し合いながら今日の伝統文化、芸術の二大潮流となり、私達の生活にとけ込んでいます。

従ってまた、能の盛んな地は茶道が盛んであり、茶道の盛んな地は能も盛んでありますが、当地方は茶道は慣れ親しんでいます。能は……。当地方は能についての知識は一般的になく、そう言う意味では興味津々です。皆様と一緒に楽しみに拝聴したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。開演にあたっての挨拶といたします。

## スピーチ

### 「能に親しむ」仕舞と講演の集い

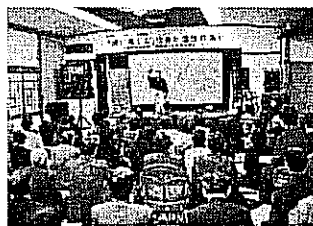
京都北ロータリークラブ

種 田 道 一 様

種田氏は、能楽金剛流の職分家である種田家の四代目。1998年に重要無形文化財に指定されており、小学生を対象にした能楽体験教室など、能の普及にも積極的に取り組んでいる。出雲地方にも毎月能の指導に向かっている。

今回の集いでは初めに、室町時代に始まった能の成り立ちなどを説明。江戸時代には幕府行事に際して行われ、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康など大名自らも舞っていた。

また、能の一部を面と装束を着けずに舞う仕舞を披露。源義経の屋島の戦いをモチーフにした仕舞などが紹介され、悲しみや喜びなど、人間の感情を一定の様式の中で巧みに表現する様子が示された。



#### 【参加者の一人言】

種田道一先生のお話が面白くて、たびたびツボにはまるほどおなかを抱えて笑ってしまいました。1時間半の先生のお話と仕舞はあっという間でした。先生のお人柄と「能」そのものを今一度かみしめています。

わずかな時間でしたが、先生の所作を近くで拝見させていただいて、足の運び、つま先の美しさ、背筋の通り方、扇を持たない左手の自然な握り方、開き方、等々折に触れて少しでもお手本として思い出せればと思うばかりです。

著書「能と茶の湯」も求め、サインしていただきました。